

(財)鳥取県動物臨床医学研究所

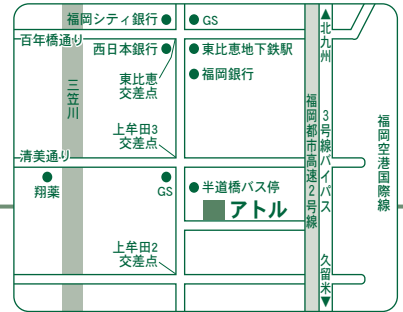
卒後教育セミナー(於:九州)

開催のご案内

平成22年1月17日(日) 10:00~17:00

会場: 株式会社 アトル (博多区半道橋2-2-51)

- 昨年に引き続きまして、獣医師向け、VT・スタッフ向けのセミナーを同時進行で開催致します。



獣医師向けセミナー

■ 10:00~12:00

1. 血液疾患を診断するための血液検査、骨髄検査の基礎知識

講師: 下田 哲也 (山陽動物医療センター)

血液疾患では貧血を臨床徴候とするものが多く、貧血の原因を決定することで血液疾患の診断が可能な場合がしばしばあります。貧血の鑑別診断は、CBCデータによる血球の数的評価と血液塗抹標本の観察による血球の形態的評価がもっとも重要であり、また骨髄検査が診断に不可欠な場合も多くあります。さらに血清鉄や総鉄結合能(TIBC)、LDHアイソザイムの評価は貧血の鑑別診断に非常に有用であり、その他の血液化学検査データとともに貧血の原因を決定することができます。

今回のセミナーでは血液疾患を診断するための血液検査データの解釈と血球形態観察の見方、さらに骨髄検査法について解説します。

■ 13:00~14:30

2. 臨床現場には明日の診療に役立つ研究材料が山とある —私の40年間の経験から—

講師: 山根 義久 (財)鳥取県動物臨床医学研究所

基礎的研究にしろ、臨床的研究にしろ、その究極の目的は、患者に対して有益な結果をもたらすことにあります。

私は獣医臨床について開業医の立場として25年間、さらに大学教員として15年間の研究歴を有したことになる。確かに大学における研究は、臨床現場での研究と若干異なり、どちらかというところの研究のための研究、発表のための発表に傾き易い。それは何故かというところ臨床に直接結びついた研究は、先が読めない点が多いということである。よって期限内に一定の結果の出る実験動物(マウス、ラット等)を用いた実験的研究が主流になり易い。

しかし、そのような中でもやり方によっては十分に臨床に役立つ業績を上げることも可能である。経験よりその点に触れてみたい。

■ 14:45~16:45

3. 顕微鏡DE症例検討

<症例募集のご案内>

後半では実際に顕微鏡を使って症例検討を行います。

診断に苦慮している症例がありましたら血液塗抹や骨髄塗抹標本と検査結果を是非御持参下さい。

VT・スタッフ向けセミナー【限定100名】 *会場の都合上、100名になり次第締め切らせて頂きます。

明日から病院で使える理学療法

講師: 山田 りこ (日本動物高度医療センター)

理学療法は術後、損傷後の早期回復、2次的損傷の予防、またスポーツドッグ、高齢犬の身体のメンテナンス、機能の維持に有効であり、動物のQOLを向上し、そして家族の方が理学療法に参加することにより、動物と家族の絆を深めます。

今回のセミナーでは、理学療法の基本知識、そして明日から病院で実践できる、理学療法のモダリティーを実践講習いたします。

内容は理学療法の基本であり、最も重要である可動域運動、ストレッチ運動、理学療法をさらに有益に導くリラクゼーションマッサージ、そして、行動学のアプローチ条件づけ併用をした運動療法をおこないます。

| 《登録料》 | 購読会員(獣医師) | 非会員(獣医師) | 勤務医 | 学生・大学関係者 | VT・スタッフ |
|-------|-----------|----------|-------|----------|---------|
| 事前登録 | 7,000 | 10,000 | 5,000 | 1,000 | 4,000 |
| 当日登録 | 10,000 | 13,000 | 8,000 | 2,000 | 5,000 |

* 上記金額に講演要旨代含みます。

* 同封の郵便振替用紙にてお申し込み下さい。通信欄に参加者氏名と会員番号(購読会員の場合)、勤務医、VTの場合はその所属を必ずご記入下さい。

* 当日は、会場にてお弁当(¥1,000)を販売致します。御希望の方は、郵便振込用紙の弁当希望欄に○印を御記入下さい。料金は当日領収させて頂きます。

* 申込締切 平成22年1月12日(火)



主催:
(財)鳥取県動物臨床医学研究所
〒682-0025鳥取県倉吉市八屋214-10
TEL 0858-26-0851 FAX 0858-26-2158
E-mail dorinken@apionet.or.jp
U R L www.dourinken.com